



お
麻

み
績

春を感じる雪解け水

かこど

佳好砥の滝

人口 2,738人(男 1,314人 女 1,424人) 世帯数 1,130戸(H31.4.1現在)

広報
No.142

2~11

議会だより
No.132

12~18

農業委員会だより
No.49

19~27

麻績村ホームページ



麻績 報 告

No.142

発行 麻績村
 編集 村づくり推進課
 〒399-7701
 長野県東筑摩郡麻績村麻3837番地
 電話0263-67-3001
 FAX0263-67-3094

☆平成31年度当初予算	2
☆役場職員人事異動・紹介	4
☆各課からのお知らせ	5
☆健康と福祉のひろば	7
☆NPO法人おみごとの活動	10
☆防災コラム	10
☆関係機関からののお知らせ	11

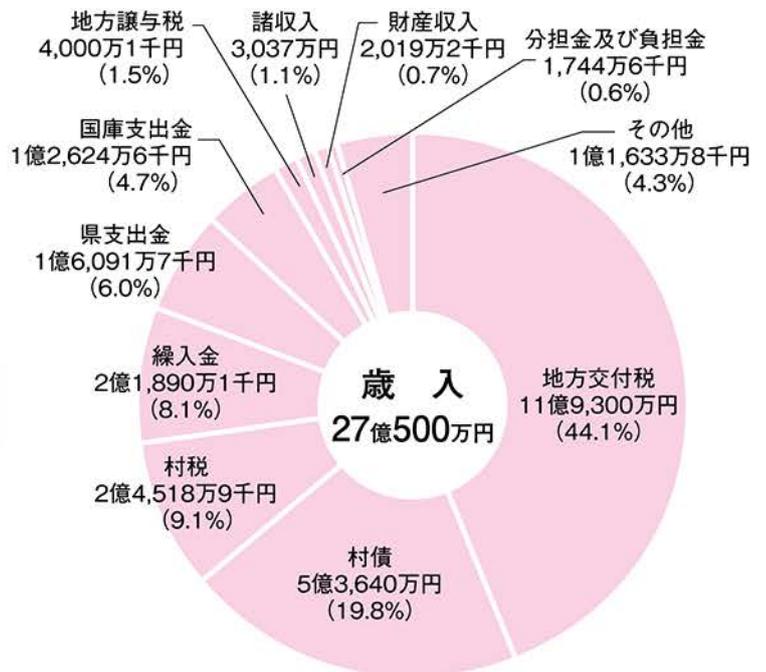
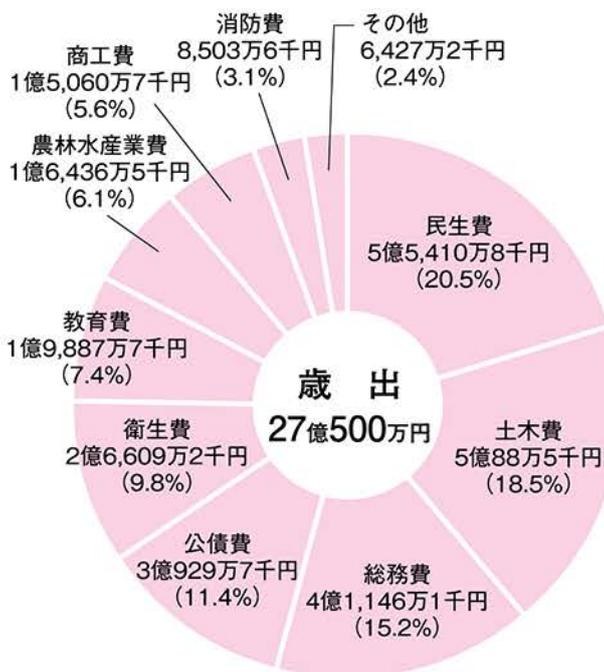
平成31年度当初予算

一般会計 27億500万円

(前年度比 15・1%増額)

新年度に向けた村づくりを進めるため、次の7事業を主要事業として取り組んでいきます。

- ① 新たな移住定住策「小東地区定住促進住宅整備造成工事」
- ② 新たなし尿処理「麻績アクアセンターし尿等投入施設建設工事」
- ③ 第1次避難所整備「市野川地区公民館耐震改修工事」
- ④ 安心・安全の村づくり「高畑野口線改良工事・上町中央線拡幅改良工事」
- ⑤ 猛暑対策「保育園・小学校・デイサービスセンターみづき他冷房工事」
- ⑥ 聖高原街道整備・聖湖畔公園整備工事
- ⑦ 農業振興策「そば・麦コンバイン購入と加工機械設備更新」



特別会計予算

(単位：千円)

国民健康保険特別会計	360,000
聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計	1,000
住宅団地分譲事業特別会計	16,000
下水道事業特別会計	160,470
水道事業特別会計	134,400
介護保険特別会計	470,000
後期高齢者医療特別会計	48,000

特別会計予算

上下水道事業では、小東地区定住促進住宅造成工事に合わせ、上下水道施設整備関連工事を行います。

また、国民健康保険会計では今後も厳しい状況は続くものと思いますが、村民の健康づくりと保険意識の高揚・医療費の適正化に向け努めていきます。

その他の特別会計についても、経常経費の抑制に心がけて事業を進めていきます。

主要事業紹介

① 新たな移住定住策

小東地区定住促進住宅整備造成工事

(9,580万円)

平成23年度から進めてきた若者定住促進住宅も43棟の建設が行われ、計画しました棟数も整備できたことから一旦終了としました。

新たな人口増加策として若者定住策から、年代を問わず田舎暮らしをしたい移住希望者の永住に向けて小東地区に定住促進住宅を整備します。

北アルプスが眺望でき、美しい里山風景が広がる地で家庭菜園やガーデニングが楽しめる住宅団地にしていきます。



▲造成を予定している小東地区

② 新たなし尿処理

麻績アクアセンター

し尿等投入施設建設工事

(1億4000万円)

施設の老朽化により筑北クリーンセンターの稼働継続が難しい状況となったことから、既存

施設の有効利用と処理経費の軽減を目的に麻績アクアセンターを活用した処理を模索してきました。

今年度は、アクアセンターにし尿等の投入施設を整備し、来年度からの運用を予定しています。

③ 第1次避難所整備

市野川地区公民館耐震改修工事

(1,200万円)

大規模災害発生時に、第1次避難所となる地域の主要集会施設の耐震化を進めます。昭和56年6月以前に建築された分館公民館を対象に、今年度は、市野川地区公民館の耐震改修工事を行います。

④ 安心・安全の村づくり

(1億5,620万円)

近年大型化している緊急車両がスムーズに行進できるように、集落内や集落間の村道改良工事を進めています。継続事業として高畑野口線などの改良工事、新規事業として上町中央線の一部拡幅改良工事を行います。

⑤ 猛暑対策

保育園・小学校・デイサービスセンターみづき他冷房工事

(4,630万円)

昨年度より夏の猛暑対策に向けた各施設の冷房工事（エアコン設置工事）を進めており、次代を担う子どもたちの教育環境や住民福祉等の

一層の充実を目指します。

⑥ 聖高原街道整備

聖湖畔公園整備工事

(5,300万円)

聖湖畔の廃ホテルの解体撤去が終了しました。今年度は、旧善光寺街道猿ヶ馬場峠に合わせた景観整備と防災としても使える場所に向けて整備を行います。

また、聖湖畔公園内の遊具も老朽化したため更新を行います。

⑦ 農業振興策

そば・麦コンバイン購入と加工機械設備更新

(1,170万円)

現在、村で購入したそば・麦コンバイン1台を麻績村営農集団栽培組合に無償貸与し、管理を委託していますが、耐用年数の経過や作付状況や天候により刈り取りが間に合わないなどの問題が生じています。

今年度に1台を購入することで、それらの問題の解消や更なる作付面積の増加、遊休荒廃地の解消に対処していきます。

また、農産物加工施設の機械設備も老朽化したため、機械設備の更新を行います。



▲遊休荒廃地の解消に努めます

役場職員 人事異動

退職者 ありがとうございます

上下水道室長 飯森 秀俊 定年退職による
 麻績小学校 林 健史 定年退職による
 麻績保育園 久保田 和子 定年退職による

異動職員

*主任級

総務課主任 堀内 勝 前住民課主任
 住民課主任 山本 今朝広 前振興課主任

県環境部環境 柳澤 和希 前村づくり推進課主任
 政策課へ復帰 (県より派遣研修)

村づくり推進課主任 櫻井 敦祥 県教育委員会
 (県より派遣研修)

*主事・主事補級

村づくり推進課主事 塚原 弘紀 前総務課主事
 (県派遣研修から復帰)

総務課主事 尾和 正行 前教育委員会主事
 (県へ派遣研修)

住民課主事 久保田 謙一 前振興課主事

住民課主事 松崎 千代 前総務課主事

振興課主事 藤木 孝明 前総務課主事
 教育委員会主事 佐藤 克哉 前住民課主事補
 観光課主事補 滝沢 真吾 前村づくり推進課主事補

新規採用職員

よろしくお願いします

振興課主事補

柳原 俊介

新規採用職員



やなぎはら しゅんすけ
柳原 俊介

4月から振興課に配属になりました柳原俊介と申します。

生まれ育った麻績村で麻績村役場職員として働くことができるとうれしく、また光栄に思います。

わからないことが多く、ご迷惑をおかけすると思いますが1日でも早く仕事に慣れ、皆さんと麻績村に貢献できるよう頑張ります。ご指導よろしくお願いたします。



県からの派遣職員



さくらい あつひろ
櫻井 敦祥

長野県から派遣職員として村づくり推進課に配属になりました櫻井敦祥と申します。地域づくりや移住促進等を担当させていただきます。

佐久市出身で、これまで中野市や長野市の県の機関で勤務していました。麻績村に来たのは初めてですが、これから様々なところに足を運んでみたいと思います。

1日でも早く新しい環境に慣れて、村に貢献できるよう取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

新しく窪田駐在所長が着任



くぼた だいすけ
窪田 大輔 巡査部長

麻績村の皆さん、はじめまして。

3月の下旬に、飯田警察署自動車警ら班から、転勤してまいりました、窪田大輔です。

私は、体重160キロ、身長179センチで、今活躍している御嶽海のデビュー当時の体格というのがトレードマークです。

若輩者で、まだまだわからないことばかりですが、体格のとおり、どっしりと麻績駐在所に構え、皆さんの安心を守るよう精進いたしますので、皆さんのご協力をお願いします。

各課からのお知らせ

避難所が新たに追加されました

住民の生命、身体及び財産を災害から守るため、平成31年2月に、長野県、警察署、消防署など関係機関の協力を得て麻績村防災会議を開催し、「麻績村地域防災計画」の改訂を行いました。

1	女淵・砂原公民館	12	宮本公民館
2	野口公民館	13	梶浦公民館
3	下井堀公民館	14	市野川公民館
4	矢倉公民館	15	桑関公民館
5	叶里・高畑公民館	16	高公民館
6	天王公民館	17	西之久保公民館
7	西麻績公民館	18	和合・下田公民館
8	上町公民館	19	中芝・小東公民館
9	中町公民館	20	野田沢公民館
10	明治町公民館	21	上井堀公民館
11	本町公民館		

◆主な変更点

これまでの5か所の指定避難所に加え、新たに第1次避難所として指定避難所を21か所、また、福祉避難所を4か所指定しました。

第1次避難所の運営方法等については、今後、自主防災組織等を中心に協議していく予定です。

新たに追加された福祉避難所



1	特別養護老人ホームサンライフおみ
2	デイサービスセンター聖
3	デイサービスセンターみづき
4	麻績保育園

※「指定避難所」や「福祉避難所」等の定義については、[第9回防災コラム\(10ページ\)](#)をご覧ください。

農薬の適正使用を!

農薬の使用は、病害虫を

- ① 農薬のラベル等に記載されている使用方法を守り、農作物や人畜、水産動物へ害を及ぼさないこと。
- ② 周辺に飛散しないよう、十分注意して散布すること。
- ③ 農薬を取扱う際は、防護衣やマスク等を着用すること。
- ④ ほ場の面積等を勘案し、薬液は余らないよう必要量を調整すること。
- ⑤ 散布後は防除機具等洗浄を十分行うとともに、洗浄水は河川等へ流出させないこと。
- ⑥ 誤飲・誤食を防止するため、農薬を飲食物等の別の容器に絶対に移し替えないこと。
- ⑦ 不要となった農薬は放置せずに、専門の業者に処理を依頼する等、適切に

処分すること。

- ⑧ 最終有効年月を過ぎた農薬を使用しないこと。
- ⑨ 防除日誌を記載すること。

太陽光システムへの補助金が終了

村では、平成22年度から住宅用太陽光発電設備を導入される方に対して補助金を交付してまいりましたが、設置費が当初と比較して安価になったことや、国や県等の支援も廃止されたことなどを考慮し、平成30年度をもって、補助制度を終了させていただきました。

今後もエネルギー政策に注視し、村の豊かな自然環境の保全と調和に向け尽力してまいりますので、村民皆さんにもご協力をいただければ幸いです。

庁舎内が禁煙となります

健康増進法の改正を受け、平成31年4月1日から役場庁舎内が禁煙となります。喫煙については、指定の喫煙場所をご利用ください。皆様のご理解とご協力をお願いします。

お待たせしました！

聖高原駅前駐車場の一時利用を 試行的に始めます

◇開始日

5月8日(水)

◇料金

400円(1日)

◇利用できる区画

2区画(46番と47番)

※左図のとおり

※予約は不要です。

◇利用できる最長連続日数

3日

◇管理者(窓口)

アルピコタクシー(株)

麻績営業所

◇お問い合わせ先

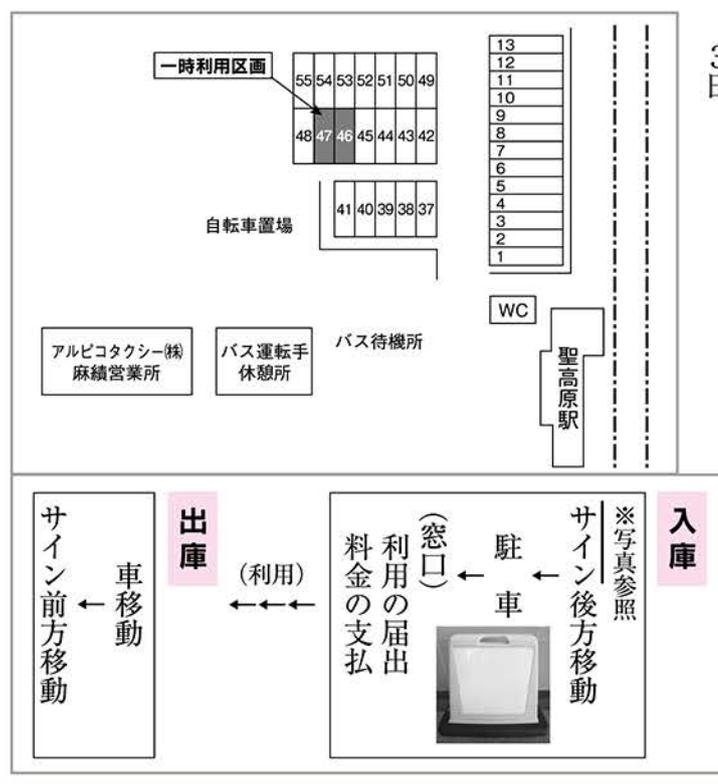
☎0263(67)2239

受付時間

朝8時から夜8時まで

(年中無休)

◇利用方法



入庫

※写真参照

サイン後方移動

駐車

(窓口)

利用の届出

料金の支払

出庫

(利用)

車移動

サイン前方移動

※営業所の受付時間外は、屋外に備付けの「届出書等投かん箱」をご利用ください。
※入庫時に届出や支払いができていない場合や、予定より駐車日数が増えた場合は出庫時に精算をお願いいたします。

お気軽にご相談ください

行政相談委員に

宮下 勝利さん

行政相談委員として、ご活躍されている宮下勝利さんがこの度引き続き、総務大臣から委嘱されました。

「行政相談」とは、皆さんから、国の役所や独立行政法人及び特殊法人が行っている仕事に関する苦情や意見・要望をお聴きして、その解決や実現を図るものです。

行政相談委員は、定期相談のほか、自宅でも皆さんのご相談に応じています。

今年度第1回無料相談会を、6月15日(土)午前10時から役場会議室で開催します。

なお、相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

※ご不明な点がございましたら、役場総務課までお問い合わせください。

地域おこし協力隊の活動拠点が移転

地域おこし協力隊の活動の拠点として聖高原駅前の旧大堀商店で機織り、草木染、紙漉きなどの体験の受け入れや作品展示を行ってききましたが、4月から善光寺街道沿いの中町地区、旧大和屋へ移転をしました。

今後も体験の受け入れや作品の展示、イベントの開催を計画していきます。

なお、体験につきましては、準備が必要なため事前のお申し込みをお願いします。お申し込みは、新たな拠点「大和屋」で活動をして

います隊員へお声掛けいただくか、村づくり推進課までお願いします。



▲新しい拠点となる「旧大和屋」

※隊員が他の活動のため、拠点を不在にする場合がありますのでご注意ください。

観光イベント情報

- 5月19日(日) 第30回へら鮒釣大会
- 8月14日(水) 第55回聖高原納涼煙火大会
- 9月29日(日) 第2回ソーラー充電バイクポイントツアー
- 10月27日(日) 第1回信州聖山天空トレイルマラソン(予定)

林業で起業
地域おこし協力隊
橋詰隊員

村の地域おこし協力隊、森林整備の担当として2年間活動してきた橋詰隊員が4月から、地域おこし協力隊起業支援金を活用し起業しました。

薪炭やホダ木(原木栽培)などの生産をする里山林業や支障木の伐採、特に屋敷林、墓地等の重機の使用が難しい箇所でのロープクライミング技術を駆使した枝おろし、伐採等をされています。



▲技術を駆使した伐採

村では、今後も地域おこし協力隊の任期終了後もサポートを行い、村内への定住や、地域の活性化に努めます。

信州大学医学部・麻績村
地域連携記念講演会

村では、昨年度より信州大学医学部と地域連携協定を結び、連携事業を実施しています。この事業の一環として、2月23日に村地域交流センターで、記念講演会が開催されました。

当日は、約90名の皆さんが参加し、信州大学医学部長の医学博士田中榮司氏が講師に、よくみられる肝臓の病気についての現状と課題や、飲酒や肥満による肝臓への影響などについて詳しくお話しいただきました。新年度も各種の連携事業を実施します。皆さんぜひご参加ください。



▲普段の生活から肝臓への影響を語る田中医学部長



赤ちゃんが生まれたら
産婦健診を受けましょう

村では、平成31年4月から、産婦健診費用(1回につき上限5,000円まで)を補助します。母子手帳交付時に、健診の受診票をお渡ししますので、産婦健診受診の際は、必ず受診票をお持ちください。

産後のお母さんの心と体は、出産の負担やホルモンバランスの変化により、普段と異なる状態です。出産後は、産婦健診を受け、心と体の状態を確認しましょう。※ご不明点がございましたら、役場住民課保健師までお問い合わせください。

平成31年度
がん検診のお知らせ

今年度、村が実施するがん検診は次のとおりです。各検診の詳しいご案内は、平成31年2月に実施した「各種がん検診希望調査」に基づいてお送りします。転入等により、新たに受診を希望される方は、役場住民課へご連絡ください。

検診名	実施日	受診料金	会場
肺がんCT検診	6月6日(木)・7日(金)	3,000円	役場駐車場
結核肺がん検診 (胸部レントゲン検査)	9月6日(金)・10日(火)	400円	保健センター 各地区公民館
胃がん検診 (バリウム検査)	7月30日(火)・31日(水)	2,000円	保健センター
大腸がん検診	6月8日(土)・10日(月)・11日(火) 7月30日(火)・31日(水) 9月6日(金)	容器代 300円 検査代 200円	
乳がん検診 (マンモグラフィ検査)	5月7日(火)・8日(水)	3,000円	
乳房超音波検査	10月28日(月)	1,500円	
子宮がん検診	9月11日(水)・10月28日(月)	1,500円	

健康と福祉の3つの新事業

(1) 信州大学医学部連携事業

「体力測定」・
「活動量測定」

信州大学医学部保健学科と連携し、生涯にわたり、健康で生き生きとした生活を送っていただくため、ご自身の現在の体力や活動量の測定を次のとおり行います。

◇実施日

6月8日(土) 午前のみ

6月10日(月)・11日(火)

9月6日(金)

いずれも、麻績村国保特定健診等と同一日に実施

◇参加費 無料

◇参加方法

① 村の健診を受けられる方
麻績村国保特定健診等の案内に同封される申込用紙を、当日、健診受付へご提出ください。

② 測定のみをご希望の方
申込用紙をお送りしますので、5月末までに役場

住民課保健師までご連絡ください。

(2) 健診を受けて

「満月スタンプ」を
もらおう!



今年度から、麻績村商工会館内にある満月スタンプ会に村が加入し、次の健診を受診した方に、スタンプ3個を進呈します。

◇対象健診

① 麻績村国保特定健診

② 若者健診

③ すこやか後期高齢者健診

(個別健診・人間ドック・検査結果情報提供を含む) 詳しい内容は、各健診の案内に同封されるチラシをご覧ください。

※「満月スタンプ」とは、満月カードにスタンプが貯まると、満月スタンプ会に加入している19店舗で、カード1枚につき500円分としてご利用できます。

「満月スタンプ」へのお問い合わせは、

麻績村商工会

☎0263(67)2146

までお願いします。

(3) 「歯科健診」

歯を失う原因となる「むし歯」や「歯周病」は症状が現れた時にはかなり進行している場合が多く、特に40歳代から歯周病が進行した人の割合が増加しています。また、歯周病と糖尿病・動脈硬化との間には関係があることが分かっています。そこで、新年度から若い世代を対象とした歯科

健診を次のとおり行います。受診票及び詳細は、対象になられる方に個別通知にてご案内します。

◇対象

麻績村に住所のある20・25・30・35・40・45歳の方(年度末年齢)

◇健診費用 1,000円

◇受診に必要なもの

送付される受診票
被保険者証

◇実施医療機関

麻績村内の歯科医院

聖歯科診療所

(太田信夫先生)

玉井歯科医院

(玉井一樹先生)

後期高齢者医療
保険料の軽減制度が
変わります

平成30年度の後期高齢者医療の保険料が9割軽減(年間4千円)の方は、高齢者の医療費の現状と世代間の公平の観点等から、後期高齢者医療制度創設時から暫定的な保険料均等割軽減

減特例が見直しされることに伴い、平成31年度は8割軽減(年間8千円)になります。

平成30年度8.5割軽減(年間6千円)の方は、年金生活者支援金の対象とならない等により、平成31年度に限り特例は据え置かれます。しかしながら、9割と8.5割軽減の方はともに、令和3年度までに本則の7割軽減に見直しされる予定ですので、村民皆様のご理解の程よろしく願います。

対象者の所得要件 (世帯主及び世帯の被保険者全員の軽減判定所得の合計額)	均等割の軽減割合			
	本則	平成31年度	令和2年度	令和3年度
[平成30年度における8.5割軽減の区分] 33万円以下	7割	8.5割	7.75割	7割
[平成30年度における9割軽減の区分] うち、世帯の被保険者全員の各所得なし	7割	8割	7割	

昭和37年4月2日から
昭和54年4月1日生まれの
男性の皆さんへ

風しん抗体検査・
予防接種のお知らせ

全国的に流行している風しんへの対策として、風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、2022年3月末までの3年間に限り、抗体検査と予防接種を無料で実施します。

今年度の対象者は昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、抗体検査・予防接種無料クーポン券を4月中旬から発送しています。検査は、医療機関及び特定健診や事業所健診の集団健診の際に受けることができます。詳しくは、村からの通知をご覧ください。

※なお、昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性には来年度以降にクーポン券を発送します。今年度中に検査を希望する場合は役場住民課保健師にお問い合わせください。

平成31年度 健康診査のお知らせ

	若者健診	国保特定健診	すこやか後期高齢者健診
集団健診	対象者	村内に住所を有し、麻績村国民健康保険加入の方で、平成31年度中に年齢が40～74歳の方	村内に住所を有し、後期高齢者医療保険加入の方
	通知方法	対象者へ健診案内をお送りします	
	受診料金	1,000円	無料
	健診内容	血液検査・心電図・血圧測定・尿検査・身体計測・診察	
	日程	6月8日(土) 午前のみ(8:45～12:00) 6月10日(月) 1日(8:45～11:30、13:15～15:30) 6月11日(火) 1日(8:45～11:30、13:15～15:30) 9月6日(金) 1日(8:45～11:30、13:15～15:00)	
	会場	保健センター(全日程)	
	個別健診	実施医療機関	玉井医院、鳥羽医院、松林医院
受診料金		1,500円(各医療保険から補助が出ています)	
実施期間		令和元年7月1日(月)～令和2年3月19日(木) (日程は受診する医療機関へご確認ください)	
人間ドック	補助金額	基本項目 上限 20,000円 オプション項目 上限 5,000円	

※個別健診と人間ドックの受診申込みは、各医療機関へ、人間ドックの補助は役場住民課までお問い合わせください。

NPO法人 おみごとの活動

学びの日々

NPO法人おみごとでは、村の農業振興のため、農業研修生を迎えて活動をしています。

しかし、研修生の多くは農業の経験が無く、作業のひとつひとつが初めて行うものであることが多いです。そこで研修生達は、J A

や近隣農家、その他各機関の方々からご指導をいただき、日々学びながら活動に



▲JA指導員による指導

取り組んでいます。

今後も、村の農業を持続可能なものとできるような活動していきます。皆様のご指導ご協力をお願いします。

酒類販売業 免許を取得

NPO法人おみごとでは、かねてより申請を行っていた「自己商標酒類卸売の酒類販売業免許」を3月に取得しました。

これにより、農業研修生が栽培した麻績村産りんごで醸造したワイン・シードルを小売業者に対して販売することができるようになりました。



▲販売するリンゴシードルのロゴ

現在、平成30年に収穫した村産りんごによるワイ

第9回 防災コラム

～避難所とは～



麻績村地域防災計画の見直しに伴い、新たに21か所の指定避難所が追加されましたが、皆さんはこの「避難所」がどのような場所か分かりますか？

今回は、避難するうえでとても重要な施設となる「避難所」や「避難場所」など、間違いやすい言葉の意味を整理して、正しく理解しましょう。

◇避難施設関連用語の意味

緊急避難場所	災害が発生、または発生するおそれがある場合に、その危険を回避するための緊急的・一時的に避難する場所
指定緊急避難場所	緊急避難場所のうち、市町村長が指定するもの
避難所	災害の危険性があり避難した住民等が、災害の危険性がなくなるまで必要な間滞在ができる施設。または、災害により家に戻れなくなった住民等が一定期間滞在できる施設
指定避難所	避難所のうち、市町村長が指定するもの
福祉避難所	高齢者や乳幼児など、一般の避難所では生活に支障があり、特別な配慮を必要とする人を受け入れる施設

村にいる時にだけ災害が起こるとは限りません。勤務先や旅行先などで災害が発生した際にも、速やかに避難ができるようにしましょう。

関係機関からの お知らせ

国民年金保険料 学生納付特例制度

学生納付特例制度により、平成30年度に保険料納付を猶予されている方で、平成31年度も引き続き在学予定の方へ、3月末に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付しました。

同一学校に在学されている方は、このハガキに必要な事項を記入して返送いただくことにより平成31年度の申請ができます。(この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。)

なお、平成31年度では、学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付をご希望の場合は納付書を作成して送付します。お手数をおかけしますが、松本年金事務所までお問い合わせください。

☎0263(32)1011

ねこの不妊手術を 助成します

野外飼育で繁殖してしまつた猫が餌不足により周囲へ拡散し、ふん尿等の地域トラブルに発展するケースが絶えません。長野県では、そのような不幸な猫や、地域トラブルを増やさないために、猫の不妊手術に対する助成を行います。

猫の適正飼養を推進し、猫の不妊・去勢手術の啓発普及にご協力をお願いします。

◇応募期間
2019年4月9日(火)～
2019年7月31日(水)

※助成金がなくなり次第、終了となります。

◇助成金額
メス1頭 5,000円
オス1頭 2,000円
(1世帯につき1頭まで)

◇お問い合わせ先
長野県動物愛護会
松塩筑支部事務局
(松本合同庁舎 松本保健福祉事務所 食品生活衛生課内)

☎0263(40)1943

10月1日から 自転車損害賠償保険への 加入が義務化されます

長野県では、「安心・安全な県民生活の確保」と「自転車の利用促進」を基本理念とする『長野県自転車の安全で快適な利用に関する条例』を制定しました。

自転車を身近な移動手段として、また、余暇を楽しむツールとして広く安全に利用していただくとともに、ドライバーの皆さんには、一層の安全配慮をお願いします。

また、万が一自転車事故が発生した際の被害者への補償を確実なものとするため、自転車を運転する方や自転車による事業を行う方は、自転車損害賠償保険等への加入をお願いします。

◇お問い合わせ先
長野県県民文化部
くらし安全・消費生活課
交通安全対策係

☎026(235)7174

平成31年度 自衛官等募集案内

防衛省では、下記の予定で特別職国家公務員「自衛官等」の受付及び試験を実施します。

試験種目	応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生	男子 女子	年間を通じ行っております。	年間を通じ行っております。
一般曹候補生	男子・女子	18歳以上33歳未満	7月1日～9月6日
航空学生	男子・女子	海 18歳以上23歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含) 空 18歳以上21歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	1次：9月20日～22日 2次：10月11日～16日
防衛大学校生	推薦	男子・女子	7月1日～9月6日
	総合選	男子・女子	18歳以上21歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含)で、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる者
	一般選(前期)	男子・女子	18歳以上21歳未満の者(自衛官は23歳未満)(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含)
防衛医科大学校生	男子・女子	18歳以上21歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	9月5日～9月9日
防衛医科大学校看護科学生 (自衛官候補看護学生)	男子・女子	18歳以上21歳未満(高卒見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	9月5日～9月30日
			9月28日・29日
			1次：9月28日 2次：11月2日・3日
			1次：11月9日・10日 2次：12月10日～14日
			1次：10月26日・27日 2次：12月11日～13日
			1次：10月19日 2次：11月30日・12月1日

★お問い合わせ先：自衛隊長野地方協力本部松本地域事務所・広報センター「信濃」
松本市深志2-5-6 マルナカ深志ビル1F ☎0263-36-2787
◆役場担当課：総務課 ☎0263-67-3001

議会だより

No.132

☆3月定例議会	12
☆子ども議会開催	13
☆一般質問	14
☆議員活動報告	18

発行 麻績村議会
編集 議会編集委員会
〒399-7701
長野県東筑摩郡麻績村麻3837番地
電話0263-67-3001
FAX0263-67-3094

3月定例議会

3月定例会は、3月5日から12日までの8日間の会期で開催された。

第1日目は、諸般の報告1件、条例制定、改正議案2件、その他議案4件のほか平成31年度予算8件の上程を行った。

本会議終了後、議会全員協議会を行い、平成31年度予算を除き、上程した議案6件の詳細説明を提出者から受けた。新年度予算説明は委員会審議を2日間行い3月6日に総務経済委員会関係者を、7日に社会文教委員会関係者をそれぞれ関係職員から説明を受け審議した。

第2日目は、議会改革の一環として9日土曜日に休日議会を開催し、7名の議員が登壇し一般質問を行い、村政の執行状況や将来に対する方針、新年度予算等について所信を質し、あるいは報告説明を求めた。

休日議会は平成24年から始まり今回で8回目になり、18人の皆さんに議場へ足を運んでいただいた。

第3日目は、第1日目に上程した議案14件の審議・採決等を行い、全議案原案のとおり可決した。また、平成30年度の補正予算9件の上程を行い本会議終了後、議会全員協議会において上程した議案9件の詳細説明を提出者から受けた。第4日目は、第3日目に上程した議案9件の審議・採決等を行い、全議案原案のとおり可決した。また当日議員から提出された発議3件についても原案通り可決した。

諸般の報告

○議員派遣結果報告

3月5日上程

条例の改正

○麻績村介護保険支払準備基金条例の一部を改正する条例

○麻績村観光事業特別会計条例を廃止する条例

その他

- 麻績村農産物直売施設・観光案内所の指定管理者の指定
- 村道路線の廃止
- 村道路線の認定
- 聖高原別荘地地上権に関する訴訟の提起

平成31年度予算

○一般会計

○国民健康保険特別会計

○聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計

○住宅団地分譲事業特別会計

○下水道事業特別会計

○水道事業特別会計

○後期高齢者医療特別会計

3月11日上程

平成30年度補正予算

○一般会計補正

○国民健康保険特別会計

○聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計補正

計補正 (第3号)
○聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計補正 (第2号)
○住宅団地分譲事業特別会計補正(第2号)
○下水道事業特別会計補正 (第4号)
○水道事業特別会計補正 (第3号)

議員発議

○議会議員の派遣

請願・陳情等審査結果

総務経済委員会

○全国知事会の「米軍基地負担に関する研究会」を開催し、2018年7月に提言をした。

これらを踏まえ、今後の国の動向を見極めながら、当委員会でも引き続き研究、検討をする必要があると判断し、継続審査とすることをとした。

○「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情は2018年の地域別最低賃金は、最高の東京で時給985円、長野県では

全国知事会では、2016年11月から6回にわたり「米軍基地負担

821円、最も低い鹿児島では761円に過ぎず、フルタイムで働いても年収120万〜150万円となっている。地域間格差も大きく、若い労働者の都市部への流出を招いてしまっている。最低賃金の引き上げは、中小企業には支払いが困難との意見もあります。中小企業への具体的な支援策を拡充しながら、最低賃金を引き上げる必要があると考え採択とし、峯村賢治議員の発議による意見書提出とした。

○核兵器禁止条約への日本政府の署名・調印と批准を求める意見書の提出に関する陳情については核兵器を違法なものとした「核兵器禁止条約」が、2017年7月7日の国連会議で国連加盟国の約3分の2にあたる122カ国の賛成で採択された。核兵器禁止条約は第1条において、核兵器の「開発、実験、生産、製造」及び「保有、貯蔵」、さらにその「使用」と「使用の威嚇」を禁止し、条約締約国に対し「自国の領域または自国の管轄もしくは管理の下にあるいかなる場所においても、核兵器または核爆発装置を配置し、設置し、または配備すること」を禁止している。

こうした国際的な流れのなかで、核兵器のない世界を望む国内外の世論に呼応して、唯一の戦争被爆国である日本も率先して、核兵器禁止条約に賛成すべきと考える。

よって、日本政府に対し、核兵器禁止条約に早急に署名・調印し、批准されるよう強く要望する必要があると判断して採択とし、塚原義昭議員の発議による意見書提出とした。

臨時議会開催

第1回臨時議会が2月1日開催された。内容は次のとおり。

第1回臨時議会

議案は2件で原案どおり可決された。

○旧ホテル聖解体工事に伴う善光寺街道整備工事請負契約の変更

○保育園の猛暑対策における空調設備の整備工事に対する経費と、ふるさと応援寄付金の増額、記念品関係経費の一般会計補正

(第5号)



定住促進住宅建設予定地視察(小東地区)

子ども議会

今年で13回目となる子ども議会を1月21日に開催した。小学校社会科の学習として、また議会では村政への関心を高め、これからの麻績村を託す人材育成につながることを願って行うもので、6年生15人が6グループに分かれ、疑問、提言、要望等をおこない議会一般質問の模擬体験をした。



子ども議会

Aグループ

☆ポスターを貼る場所を村で開拓してほしい

Bグループ

☆フードを導入してほしい

Cグループ

☆米作りを更に進めてほしい
場合によっては補助を出せないか

Dグループ

☆小中の交流がもっとできるように
バスを気軽に使えるようにならないか

Fグループ

☆自分たちが開発した商品をブランド化させよう

Eグループ

☆地域食材を使った商品を開発したい。中学生が活動している事例があるので視察に行きたい

一 般 質 問

質問事項

小瀬 佳彦

- 麻績村の教育行政について
- 篠ノ井線と善光寺街道をパッケージにした観光PRについて

茂木 泰男

- 役場公用車管理について
- 社協の組織体制、行政職兼務の是非について

飯森 茂孝

- 防災体制の強化と村民参加による総合防災訓練について
- 若者住宅地の環境整備と次なる住宅団地造成計画について

塚原 利彦

- 子育て支援について
- 国民健康保険の運営状況と保険税軽減等について

峯村 賢治

- 観光事業について
- 空き家等情報登録制度について
- ふる里納税について

宮川 秀俊

- 新年度予算について
- 合併協議離脱後の村政について

塚原 義昭

- 31年度予算編成について

村立筑北中学校の将来像は

いずれ一堂に会する時期がくる



小瀬 佳彦 議員

問 筑北中学校組合議会が「聖南中学校との統合も視野に将来像を検討するべき」との請願を採択した。どう考えるか。

答 学校組合の議会がどんな検討をするか注視していきたい。

問 少子化や教職員の働き方改革を考慮したとき、今後の部活動はどうあるべきか。

答 部活動は学校長の権限。教育委員会は支援、助言をしていく。県下では新人戦の3割が合同チーム。他校との合同チームや合同部活は学校間の交流からも大切なこと。

問 学校組合が解消された後、村立筑北中学校の5年10年先の将来像は。

答 運営母体が変わるだけで教育方針に変わりはない。いずれは筑北地域の子供たちが一堂に会して学習する時

期が来る。

問 いずれとはいつか。近い将来としか言えない。

問 筑北中3学年作成の「カレンダー」私たちの篠ノ井線は大変な労作。観光という観点で篠ノ井線の利用促進を。今回で5冊目。非常に素晴らしい。歴史文化を地域の宝として受け継いでもらいたい。篠ノ井線や善光寺街道については村として今すぐに着手できない。

問 「福満寺や神明宮の例祭に篠ノ井線で麻績へ」と呼びかけては。両小野中の生徒会が小野宿のイベントで工夫した例は、我々の地域でも可能だと思ふ。

答 ホテル聖跡地利用の具体的構想は。

問 跡地は善光寺街道の一面で聖高原の玄関口。街道の復元、高原をイメージした公園、ヘリポートを検討。

問 廃屋撤去が目的であとはおまけでは困る。ヘリポートありきではないと思ふ。

答 昔ながらの街道を残す必要がある。同時に臨時ヘリポートや湖畔をめぐる遊歩道等、総合的に検討する。

公用車の運転管理状況は

運転管理台帳を設け担当課で管理している



茂木 泰男 議員

問 役場公用車の昨年度事故発生件数は。

答 公用車の事故件数は平成29年、30年ともに人身事故は0で、物損事故は併せて5件である。

問 職員の安全教育についての取り組みは。

答 道路交通法の定めで運転管理者と副管理者を各1名選任し、年1回の法定講習を受講させ、更に朝礼等で注意を促している。又、運転管理台帳を設け担当課で管理している。

問 現在公用車は何台登録されているのか。

答 3月1日現在全体で67台ある。(社協への貸車16台)

問 公用車へのドライ

ブレコーターの必要性は。

答 当面は全車輛への導入は無理としても子ども達や、高齢者が利用する送迎バスや出張に利用する車輛について更新時に導入を検討する。

問 社協の組織体制、村長が社協の理事長を兼務している是非について。

答 規模の小さい町村において兼務しているところは29町村のうち41%が兼ねている。社会福祉法では兼ねていても問題ない。村長と兼務しない理事長を置く事は理想だと思うがその経費を村からの補助金等で賄える状況かどうか財源確保が必要である。今後も効率的な社協運営をするためには現状のままが良いと考える。

村民参加による総合防災訓練は

全村的な訓練の実施は約束できない



飯森 茂孝 議員

問 麻績村における防災対策、特に全村民を対象とした防災訓練、避難訓練は実施されておらず課題ありと思う。東日本大震災後、村民参加による総合防災訓練を計画し実行する考えはあったのか。また全村民参加で実施しなかった主な理由は。

答 平成28年4月の糸魚川静岡構造線の地震の発生確率が上昇していることや、近年大規模な地震災害が発生している状況を踏まえて、麻績村としても災害を想定した全村的な訓練を実施しようと考えていたが、まずは地区の防災訓練を優先している。

問 麻績村を除く東筑4村では、昨年9月2

日に地域防災計画に基づき村内一斉に総合防災訓練が実施されているが、村民の防災体制強化のため必要である。麻績村としての今後の取組は。

答 他の自治体では全市町村挙げてやっていることは承知している。麻績は現在、集落25地区あるが、地区の対応が非常にまちまちであり総合訓練を実施できない状況にある。地区によっては防災組織ができていない状況にあり村全体の防災力を高める中で進めないと効果が出るかどうか大変疑問である。今年中に村全体の9月に実施ということは約束できない。

問 避難所生活用品の配置と備蓄状況は。
答 防災倉庫は役場前と上井堀地区に若干の食糧の備蓄と投光器を用意している。

国保の収支が厳しくなった時の手段は

基金を積み、対応したい

塚原 利彦 議員



問 平成31年度村の国保事業に関する状況は。

答 所得水準では平成30年度の村の国保加入者1人当たりの所得は43万5351円で、県内でも非常に低い。医療費の状況は、平成29年度が1人当たり45万7495円。今年度は前年度2月時点と比べ4400万円ほど減ってはいるが、県内上位の状況は変わらない。

問 今後、現行制度の変更等により村の国保の収支が厳しくなった時、行政として対応する手立てや手段は。

答 激変緩和は、国で当面6年間予定しているが、続けて緩和になるという方式ではない。また医療費の金額により納付金も変わる。よって今年度からできるだけ基金に積んで対応

していききたい。

問 国保税の算出について、現在の所得割・資産割・均等割・平等割の4方式から県の方針でもある、資産割を外した3方式に出来ないか。また子育て支援として均等割の軽減や免除は出来ないか。

答 資産割を外した分の補てんとして他の3方式分を上げる事になり、低所得者への負担が増すので現時点では考えていない。また均等割の軽減。免除は財源が無く厳しい。

問 村として村民負担を軽減するために「行政として出来る事は最大限検討する」という意志はあるか。また国に対し、「責任を持って国保への公費投入をすべき」との考えは。

答 村としては出来る限り村民の健康を考え、国保にかかる医療費を抑えたい。国にはこの制度を堅持していくために力を入れてもらいたい。長野県の町村会でも国に強く要請をしている。

観光事業の今後は

誘客に努力していく

峯村 賢治 議員



問 現時点での聖高原、シェーンガルテンへの入り込み客数の推移は。

答 聖高原は微減、シェーンガルテンの宿泊者数は微増だが、レストラン宴会の利用者数が減っている。総体的に微減となっている。

問 聖高原の冬場の活用にスキー場一本というのはどうなのか。他に考えは。

答 冬場はスキー場がメインで、イベントを開催して集客を上げたい。

問 展望台の利活用について何か考えは。

答 日の出、夜景等の企画があるが、新たな設備投資等も有り今後の課題である。

問 平日の入り込み客の推移は。

答 平日の統計は特になが、対応として聖高原では65歳以上の釣り客に対して割引券、スキー場ではリフトの割引、又シェーンガルテンにおいては平日限定癒しプラン、村民感謝プラン、女子会プラン等行っている。

問 インバウンドを含む外国人に対する何か考えは。

答 村や観月苑のパンフレットの多言語化、SNSを利用して村内のイベントの多言語表記による告知をしている。

問 国や県がインバウンドに向けて力を入れている中、村として何か考えは。

答 観光協会が県のインバウンド協議会に加盟したので、イベント等に参加していきたい。

自立を選択しての課題と成果は

福祉の後退もなく財源状況も維持できている



宮川 秀俊 議員

問 自立を振り返ってみて村の現状はどうなったのか。過疎化による弊害も出ているが、村長の所見は。

答 平成16年9月12日合併に向けて築かれてきた信頼関係が崩れ、当時の依田村長は議会とも相談し、法定協議会から離脱を決断し、自立の道を選択した。離脱については村民から様々な意見があり、その後の村長選挙でも合併の是非が大きな争点となった。合併推進を唱えていた相手候補と戦ったわけだが、私をご支持いただいた。その後2回の選挙は無投票であったが、政策方針等について理解、支持を得た。平成の大会合併については期待が大きすぎた。麻績村は

今日まで自立路線できたが、住民福祉が大きく後退したことはない。財源状況も現在維持できている。

学校問題や地域交通等の不都合があるということは承知している。いずれは一緒にやってみていかなくてはならないが、共同事務で解決できることもあると思っている。

問 合併に向けての意欲と、筑北村坂井地域でのアンケート結果をみての感想は。

答 互いに信頼関係が醸成出来て、これからのさらなる発展の時に合併というものがあるのではないかと思う。学校統合とかを含めてということではない。早くできるものは早くやるべきだと思っている。

アンケート結果を受けての感想は、こういった場でコメントできることではないので、理解いただきたい。

質の高い住民サービスは

村民の声をあらゆる機会に聞き進めていく



塚原 義昭 議員

問 歳入見直しにおける行政サービスへの影響は。村民が希望している質の高い住民サービスへの見解は。

答 歳入の主たる地方交付金は国では前年比1%増、交付金の振替財源である臨時財政対策債は18%減の予算編成である。村税の住民税・たばこ税は減少、固定資産税は微増の見込み等から昨年並みの歳入計画である。

村民からは範囲が広く新しい要望、更に質の高い要望がある。あらゆる機会に声を聞き、特に求められていることから進めたい。

問 10月より消費税アップが予定されている。地方消費税交付金の配分増が予定されているが交付金額の計画は。

又交付金の使途は社会保障費に使用することになっているが実態は。過去の消費税アップ時の実績を踏まえて本年度比100万円増の4100万円とした。交付金使途は、国より指示があり社会保障費に配分している。

問 過去2年の交付金実績は5000万円に近い。実績に対し内輪の計画であるので今後は検討を望む。

消費税に関連して国では子育てに重点を置いていく。保育の無償化等から31年度から交付金がある。すでに保育料の無料化を先行しているが、新たな村独自の子育ての施策が、実行されてこそ従来の子育てに対する村の施策が継続されることになるのでは。見解は。

答 子育てに対しては村独自の施策も含めて各種事業を実施している。今後これら支援策を定着させていきたい。

私たちはこんな活動をしています

2月

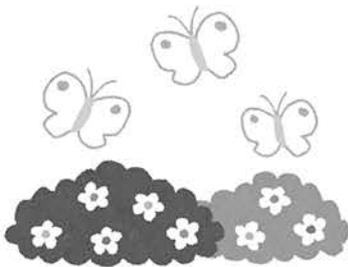
- ・安曇野松筑広域環境施設組合議会定例会
- ・議会運営委員会
- ・国民健康保険運営協議会
- ・筑北保健衛生施設組合議会定例会
- ・新春講演会
- ・松本広域連合議会運営委員会
- ・松本広域連合議会定例会
- ・松本広域連合発足25周年・消防局25周年記念式典
- ・穂高広域施設組合議会定例会
- ・穂高広域施設組合議会新ごみ処理施設起工式
- ・松塩筑木曾老人福祉施設組合議会定例会
- ・東筑摩郡村議会議長会定期総会
- ・長野県町村議会議長会定期総会
- ・例月出納検査
- ・麻績村・筑北村学校組合議会定例会

3月

- ・介護保険運営協議会
- ・議会定例会
- ・麻績小学校卒業式
- ・筑北中学校卒業式

4月

- ・例月出納検査
- ・社会福祉協議会監査委員選任委員会
- ・高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会
- ・麻績保育園卒園式
- ・社会福祉協議会役員会
- ・社会福祉協議会評議員選任・解任委員会
- ・麻績保育園入園式
- ・麻績小学校入学式
- ・筑北中学校入学式
- ・春の交通安全運動出陣式
- ・議会だより編集委員会
- ・村宝十一面観音立像管理委員会
- ・麻績村観光協会総会
- ・老人クラブ連合会総会
- ・商工会青年部総会
- ・体育協会総会
- ・聖高原夏山開き
- ・例月出納検査
- ・聖高原駅聖観音花祭
- ・村宝十一面観音花祭



議会だより

編集後記

4月に入りようやく春が訪れたと思えば雪が降り、朝夕の温度差が激しくなっています。

第17期議会も1年半を過ぎ村政のいろいろな課題について全議員が一般質問をしています。村民の皆様のご意見、励ましの言葉をいただき勇気づけられております。

5月1日からは令和元年がスタートします。心を引き締め村民、村政のために任務を遂行していく所存です。今後とも皆様のご意見を頂ければ幸いです。

編集委員

- ◎塚原義昭
- 小瀬佳彦
- 茂木泰男
- 小山福績

テ
ー
マ

繋げる

楽しみに・次世代に・現在に、繋げる

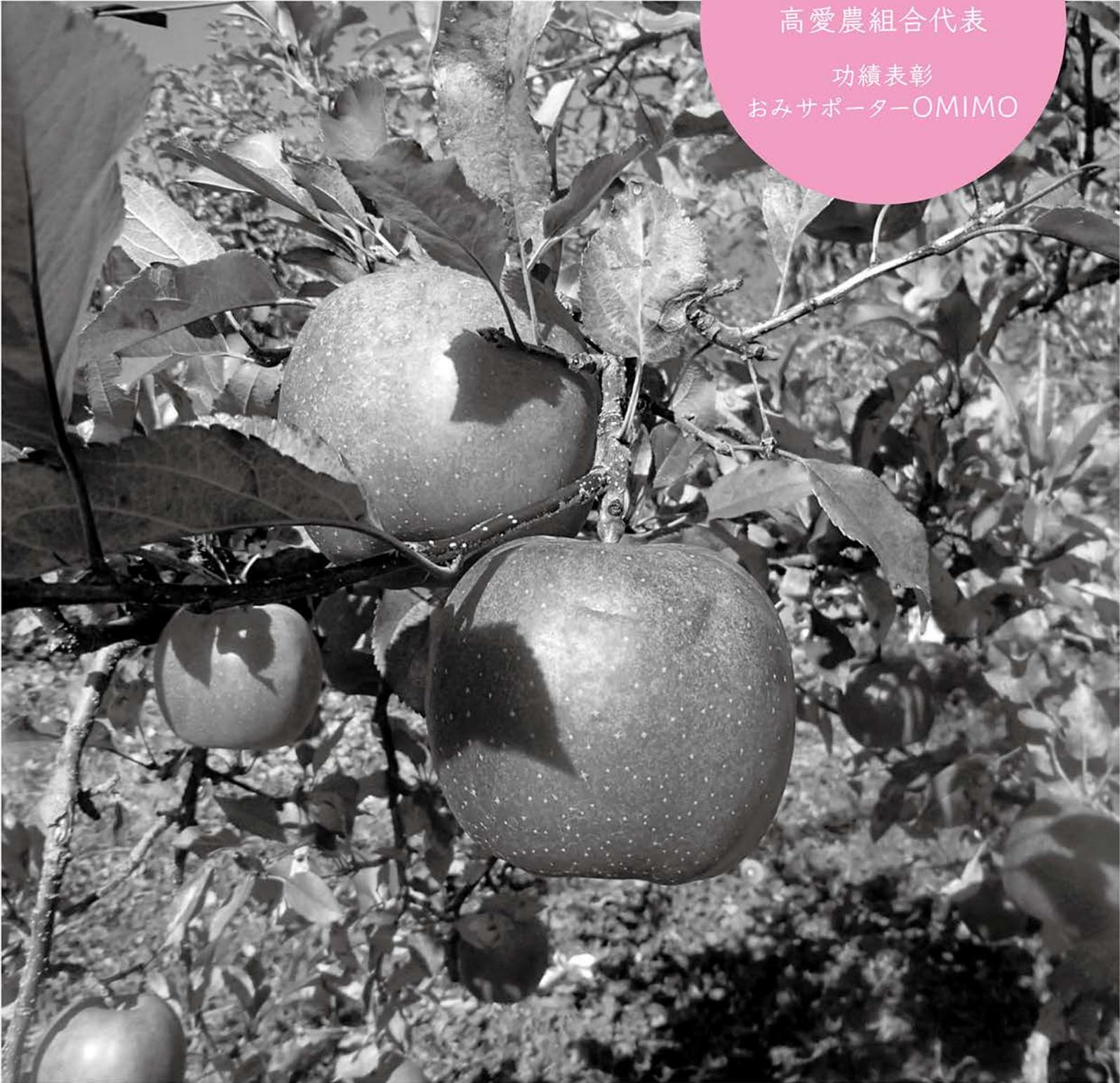
インタビュー

NPOおみごと農業班

高愛農組合代表

功績表彰

おみサポーターOMIMO



お
み

農業委員会だより

発行
麻績村農業委員会
編集
だより編集委員会
第49号

麻績村でリンゴ農家として就農する

リンゴの木を切るの簡単。しかし苗から育てると収穫まで何年もかかる。

編集委員(以下色文字) **なぜ麻績村で、農業を始めたいと思ったのですか。**

川上 もともと田舎で農業をやりたいと思っていて、妻が協力隊募集のサイトを見つけてきました。そのサイトの中で、農業分野の協力隊を募集していた一番上に麻績村があったので興味をわきました。そして、一度実際に麻績村を訪れて良いところだと思ったのがきっかけです。ですから、以前は麻績村に関して全く知りませんでした。

山崎 以前まで住んでいた愛知県はとても暑いので、それに比べれば長野県は涼しくて過ごしやすいだらうと思います。更に私は以前からリンゴ・そば・温泉が好きで、リンゴを作りながらのんびり暮らせたなら良いなと思って該当する場所を探していたところ、農業研修生として協力隊の募集があったので受けてみました。

麻績村のリンゴは、南面傾斜、良好な日当たり、昼夜の寒暖差大という気候及び地理的特性を生かして伝統的に栽培されてきた、村を代表する農作物の一つである。しかしながら最近では、栽培者の高齢化・後継者不足等を理由とするリンゴ樹木の伐採が徐々に目立ってきている。そのような中で、2016年に「NPO法人おみごと」が創設され、麻績村のリンゴ栽培を若手農業者に繋げていくことを目指して活動してきた。現在、「NPO法人おみごと」で農業研修生としてリンゴの栽培を学んでいる五名の地域おこし協力隊員のうち、近年に新規就農を予定している三名にNPOでの取り組みについて話を聞いてみた。



JAによる剪定講習会

では逆に悪いと思われる点は何がありますか。

山崎 農業研修で麻績村に来たにも関わらず、協力隊として村内外の様々なイベントに駆り出されるのは問題だと思えます。住んでいる中町地域内の活動であれば良いのですが、特に村外のイベント参加は農作業に対する大きな時間的損失という影響が発生します。また一部の村民の方には協力隊を「何でも屋」のように思っている人がいて、ボランティア前提の草刈りを依頼されたりするのは困ります。

伊藤 専門的に教えてくれる先生がいまません。ただ、この点は考えようによっては良い点でもあると考えています。何故なら一人の先生に就いてしまうと、その人の考え方にはまってしまう、多角的な発想が出来なくなるからです。頭を柔らかくして様々な情報を取り入れていけば、様々な

伊藤 松本のリンゴ園で働いていましたが、そろそろ独立したいと思って周辺の市町村でリンゴのほ場を探していました。その際に麻績村で新規就農を始めていた、以前からの知り合いである白木さんにも相談しましたところ、後継者不足等の理由から麻績村でリンゴの木が切られているというお話を伺ったのです。リンゴの木は切るの簡単ですが、苗から育てると収穫まで何年もかかります。なによりも、今あるリンゴの木を切ってしまうのはもったいないと思いました。また、収穫可能なリンゴの実がなるリンゴ園をそのまま貸してもらえるところは自治体は、それまで私が探した中ではどこにもなくて、協力隊の話はチャンスだと思いました。



横辻で行われた摘果指導

他の農業研修制度に比べ、協力隊としての農業研修は農業を始める際のハードルが低い。

協力隊として麻績村に来て、農業研修生として活動してきた中で、麻績村以外で農業研修をする場合と比べて良いと思われる点は何がありますか。

川上 里親研修や、農業大学校での研修等、他にも様々な研修があるのは麻績村に来てから初めて知りましたが、他の研修制度に比べて、協力隊として農業研修すれば給料が出るし、住居も用意されていますので、実際に農業を始める際のハードルは協力隊のほうが遥かに低いです。そして何よりも研修で使用したリンゴ園を独立後に引継げるのは大きいと思いました。

山崎 住まいと活動にかかる費用の心配がないのが大きなメリットだと思います。里親制度だとそういうわけにはいきません。

伊藤 既にあるリンゴ園をそのまま引き継げるのとても良い事だと思います。このようなシステムは他にはないので麻績村の強みに出来るのではないのでしょうか。他の自治体だと、まず農地を探して、耕して、苗を買って、植えて、育てて……という手順を全部自分でやらなくてはなりませんから大変です。

伊藤 その点は個人個人で考え方が違うと思います。私は多少リンゴ栽培の知識があるので、先生のいない今のほうがやりやすい部分があります。



保育園収穫体験

川上 同じく、専属で専門的に教えてくれる人がいません。ただし、一年経てば慣れてくるので、今ではいなくても問題ないと考えています。

専門的に教えてくれる人がいないということですが、例えば専門的に教えてくれる人を配置したほうがよいということですか。

川上 専門的な知識については、農業研修を始めて一年経って自分でも分かっていた部分があります。最近ではJAの担当の方や、普及センター、地元のリンゴ栽培者の方等、状況に応じて誰に何を聞けば良いかが分かってきました。ただ、最初は「誰に何を聞けば良いか」が分からなくて困りました。



Interview

川上 啓介さん

プロフィール



宮本在住
神奈川出身
以前は会社員
2018年4月から協力隊に参加
2人家族 妻1人
なお、奥さんはフランス人

伊藤 快さん

プロフィール



西之久保在住
静岡県出身
以前は松本市の果樹園(リンゴ、ブドウ)に勤務
2018年1月から協力隊に参加
5人家族 妻1人 子ども3人

山崎 健司さん

プロフィール



中町在住
愛知県出身
以前は工場勤務
2016年9月から協力隊に参加
3人家族 妻1人 子ども1人



つがる収穫



様々な種類のリンゴたち

「ということとは、「専門的なことを教えてくれる誰か」というよりも特に最初は「このような人たちがいて、知りたいことがある場合は誰に何を聞けば良いか」ということが分かる説明・仕組みが必要ということですね。」

伊藤 協力隊で赴任したばかりの時は人の繋がりというものが全く分かりませんが、色々色々と気さくに教えてくれるぞ」というような情報を地元の情報に精通した農業委員さんのほうで教えてもらえると非常に助かります。

トラクター等の機械を自分で購入することなく操作・体験することが出来たのは大きい。

NPOおみごとで農業研修生として活動してきたなかで、得られたことは何がありますか。

川上 リンゴ以外にも米やそばや野菜等いろいろな作物の基本的な栽培方法を学べたことです。

山崎 農業は未経験でしたが、基礎知識を身につけることが出来ました。

フジ・シナノスイート・秋映を基本として新品種に挑戦する

新規就農後、リンゴの販売先としてどのようなところを想定していますか。

川上 出来るだけ個人で売りたいと思っています。そういう意味では知り合いに声をかけるところからはじめていくと思います。とはいっても、それだけではやっていけないと思うのでJAや直売所にも出そうと思っています。また、今はまったく準備をしていますが、ネット販売はしたいです。

伊藤 最初は近隣のJAに頼りながら、自分の親戚や知り合い関係に販売していきなさいと思っています。また、今はまだ始めていませんが、就農後はHPを立ち上げてネット販売もしていく予定です。

山崎 基本的にはJAになると思いますが、私も知り合いに販売することから販路を拡げていきたい。また、加工している工場等にそのまま出荷出来るのであれば出荷したいです。

主力となる予定の品種は何ですか。

伊藤 研修しているほ場では、主にふじとシナノスイートを栽培しているのでこの2つになると思います。この2種類を軸にシナノリップにも挑戦したいと思いま

また、NPOで所有しているトラクター等の機械を自分で購入する前に操作・体験することが出来たのは大きいです。

伊藤 指導者がいないということもありましたが、だからこそ、自分たちで考え、勉強して活動しているので将来に向けての自活力がついた気がします。専門の先生がいたら教えられたことの真似ばかりで、結局は己の身にならないことも有り得たので逆に良かったです。

美味しいりんごが収穫できる麻績村のことを世の中の人に知ってほしい。

みなさんが栽培したリンゴを村外の人に食べてもらおうことで、麻績村だけでなく世の中にも与える影響は何があると思いますか。

川上 麻績村のリンゴは、今まで関東のスーパーで買って食べていたリンゴよりもずっと美味しいです。麻績村のメイン特産物と言ったリンゴを村外の人にも食べてもらうことで、美味しいリンゴが収穫できる麻績村のことを世の中の人に知ってもらえると思います。

麻績の村民としても、村外の人に「麻績村の特産物はリンゴだよ」と胸を張って言えるのは、とても良いことだと思います。

す。他にジュース等の加工品も考えています。

川上 私の研修しているほ場では、ふじとシナノスイートと秋映が同じくらいの割合となっています。この3種類を基本としつつ、他にも王林と紅玉を増やしていきたいと考えています。

山崎 私もフジとシナノスイートと秋映が同じくらいです。この3種類に加え、新品种のムーンルージュや炎舞に挑戦したいと考えています。また、加工用として、ブラムリーも興味があります。

行政やNPOとは、なくてはならない存在として、お互いに繋がっていききたい

新規就農後の行政やNPOとの関わりについては。

伊藤 NPOの会員になればNPO所有の機械等を貸してもらえますのでその制度は利用したいと思っています。いずれにしろ、行政やNPOとは、なくてはならない存在として、お互いに繋がっていききたいと思っています。

川上 私も機械を借りられるので、NPOとの関わりは続いていくと思います。また、国の新規就農関係の補助金等も出来るだけ活用する予定です。そういった意味では新規就農後も行政・NPOとの関わりは保っていききたいと思っています。

伊藤 西洋のことわざで「一口一個のリンゴは医者を選ばせる」と言われるほど、リンゴは体に良い食物です。そして麻績村のように寒暖差が激しくワイルドな自然環境で育ったリンゴは生育過程で果実の中に健康成分を濃縮しているのではないかと勝手に思っています。その麻績村のリンゴを食べてもらい、みんなに健康になっってもらえればいいと思います。

リンゴ農家として新規就農するのにあたり、行政あるいは農業委員会として必要となる支援は何がありますか。

川上 使用していない農機具を譲渡して貰えると助かります。周囲の一人一人に尋ねて回るのには大変です。希望している農機具を確実に入手できる確率は低いです。農機具に関する「これあげます」「これください」というような声を集約して掲示するような仕組みがあればいいと思います。

伊藤 中古の軽トラ、草刈り機、ポンプ等、譲渡に関する話があれば紹介してほしいです。

山崎 資材や機械、収穫物を保管する場所がないので、倉庫のある家があると助かります。

今後の展望について教えてください。

川上 2020年に新規就農する予定ですが、就農に向けて2019年度からフレックス制に移行し、一年かけて就農後の勉強や準備をしています。

山崎 2019年9月に任期が満了となり、満了後に新規就農する予定です。当面は生活していきけるだけの所得を得られるようになるのが目標ですが、やがて軌道に乗ったらマイペースに暮らしていきたいです。

伊藤 管理しているほ場を貸していたら、自分妻も含め、ただでどこまでできるかをまず知り、だんだんと畑を増やしていければと思います。お金よりも、自分のライフスタイル確立に重きを置きたいと思っています。



松本農業改良普及センターによる指導



後継者を育成し、お金を残す

高地区で活動している「高愛農組合」は、平成30年度にそばを3ha以上栽培することにより、国等からの補助金額を前年に比べ約1.5倍増とした。平成29年から平成30年にかけての数々の活動は、超高齢化社会に向かうこれからの麻績村にとって、そして麻績村における次世代への農地の維持に向けて、新しい「担い手」のあり方を示している。

編集委員(以下赤字)

愛農組合が活動している高地区の農地の特徴について教えてください。

三浦(以下略) 地区全体の農地は、13ha。そのうち構造改善された水田は12haです。そして水田の九割近くが、傾斜が10分の1以上のいわゆる超急傾斜地となります。更に傾斜地ということもあり、構造改善の時の資料を基に計算すると平均の畦畔率が40%近くもあり非常に高いです。

一番の問題は畦畔の管理

急傾斜で畦畔率が高いと、草刈りも大変ですね。

地区の農地において一番の問題は畦畔の管理です。平成29年は除草剤を使用しましたが、畦畔を傷めてしまうということもあり平成30年には使用を止めました。そうすると草刈りは年に三回行わないといけませんので確かに大変です。

愛農組合では、それくらいの農地を管理しているのですか。

農組合で預かっている高地区の農地は5haあります。そして現在は愛農組合外で管理している水田も将来的には愛農組合に任せると予想されます。しかし、愛農組合としても現在管理している以上の面積を管理しきれぬのが問題となります。

して貰えると思っています。よって後継者の育成についても計画どおりに進めることができそうです。

女性部の参加が

品質向上の大きな力に

平成29年度の計画から見て、平成30年度での達成率はどれくらいですか。

平成30年度の計画の達成率は100%です。これは利益が上がリ、後継者にやる気を起こさせる結果となりました。今までやってきた努力が報われ見える成果として表れたということです。そして愛農組合にお金が残れば、次年度の労費とすることが出来ます。こうやって先の見通しが立つからお金を使う事業も考えられるのです。

綺麗に整備された田は当たり前前の光景のように見えますが、実は大変な苦勞をして築かれたもの。そして田は生き物です、それを次世代にも残したい。

「物を作って出荷すること」を目的とする

平成30年は愛農組合でそばを3ha栽培していますが、高地区の水田はそば栽培に適しているということですか。

そばは湿害に極めて弱い作物です、これに対して高地区も含めて麻績村の水田は粘土質で水持ちがいい。ですからそのままでは、そば栽培は難しいです。事実、以前もそばを栽培していましたが収穫量は少なかったです。

そのような環境の中で、そば栽培に至った経緯を教えてください。

今後も高地区の農地を預かり管理していく中でどうすればよいかを考えました。そして平成29年に、皆の協力のもと計画が出来ました。それ以前の活動では補助金を貰うのが目的でしたが以降は「物を作って出荷すること」を目的としました。そこから「そのためには何をするか」を考え、「何をつくれればよ

そば作りについても天候に左右されることはありませんが、ある程度は先の見通しが立てられます。

だから現在組合に加入している人は目標を達成した喜びを感じられていると思います。

収穫量があがったこと以外に、平成30年度の計画がうまくいった要因はなにがありますか。

第一には女性部の参加です。平成30年度年度は主に60〜70代の女性部の参加が多く、種まきから草刈り、収穫、収穫後の選別・砂取といった作業参加により品質向上の大きな力となりました。他にも若い役員が遠隔地の勤務、住居にも関わらず主要な作業に携わってくれたことが大きかったです。

今後に向けてのやるべき計画は何かありますか。

作地の電柵化ですね。鹿やイノシシ等有害鳥獣の被害は極めて深刻です。現状で管理しているほ場でも若干の電柵を施してありますが、まだ充分ではありません。ですから管理しているほ場の完全な電柵化を図ることを平成31年度の事業計画とします。

高齢化が進む地区、超高傾斜農地といった条件の悪い中、愛農組合の代表として精力的に活動を行っています。



Interview

高地区愛農組合代表 三浦 武さん

プロフィール

麻績村高地区出身・在住

昭和53年に、高地区でのご栽培を始める。農業を営む傍ら、村議員を3期務め、高桑地区の構造改善に携る。

平成15年にきのご栽培を後継者に譲り、農業を引退するが、その後も中山間直払交付金の高集落、愛農組合のそれぞれの代表として後継者の指導にあたっている。



雲海を眼下にのぞむ高地区の水田

いますが、その原動力となるものはないですか。

昭和56年に農業構造改善を行い、たとえ多額の資金をかけても出来ないと言われた改善に成功したことです。またその時の改善に携わった気持ちの後継者に伝え残していきたいという思いです。綺麗に整備された田は当たり前前の光景のように見えますが、実は大変な苦勞をして築かれたものです。そして田は生き物です。それを次世代にも残していきたいと思います。

地域農業振興等功績者表彰受賞

「OMIIMOの活動」

中山間地での持続可能な農業の取り組みについて

平成31年2月25日。松本管内三市五村の農業委員会で構成された松塩筑安農農業委員会協議会主催の農業活性化推進研修会において地域農業に貢献した功績により麻績村から「OMIIMO」が功績者表彰を受賞し、更に受賞者十名の代表として事例発表を行った。事例発表での資料をもとに、「OMIIMO」の活動を紹介する。



農業活性化研修会 事例発表風景

「都会の楽しみを田舎の力にする」を基本ビジョンとして平成22年3月に発足。

村内の保育園と共に都市部幼稚園の園児達が田植え・稲刈り(ハゼ掛け)を行い、福島の子ども達を招いてサマーキャンプ等の交流事業による「体験」を実施した。

ハゼ掛け米のブランド化を目指す【農業】活動では、栽培から天日干しまでをOMIIMOで行った酒米(美山錦)を100%使用した「舞姫」が、フランスで開催された日本酒コンクールで優秀賞を受賞した。

更に様々な活動は、ホームページや県内外の様々なイベントを通して【発信】されている。

【体験】・【農業】・【発信】という3つの活動により、お互いが良くなる【出愛い】の実現を目指してきた。

私は、肥育農家を三十年やっています。その間、結婚して子どもが産まれ、孫もでき、家族も増えて現在は最高の幸せを皆で味わっています。

その一方で絶対絶命と言うべき危機も四回経験しました。BSE、口蹄疫、バイオエタノールなどによる飼料の高騰、そして原発事故による放射能汚染問題です。いずれもギリギリの所で生き残りしました。

私の目標は、「家族が生活出来て、それぞれのやりたいことを応援出来ればよし」ということです。その条件としては自由な時間が作れること、更にやりたいことをやる為に必要なお金が作れるかが重要ですが、これは普通の勤め人では叶えるのが難しいと判断して自営に挑戦してみる事になったのです。

肥育農家の仕事は、365日、24時間仕事があります。子牛を導入して飼料を与え、堆肥を片づけ、日方を増やし、2年かけて成牛に

利益と自由時間を生み出すのが仕事

して製品化して、売り上げとする。これらの作業は自分の考え方で段取り次第で時間が自由に作れます。また、その中から利益と自由時間を生み出すのが仕事ともいえます。いままでは父親と一緒に仕事をして来ましたが、昨年9月に長男の夫が同業者として独立し、肥育農家を始めました。これからは息子と共に協力し合いながら、親子で肥育農家として成長していけたらと願っています。



農業委員会からのお知らせ

■農地法第3条、第4条、第5条の申請の締切は、毎月15日です。(15日が土日祝の場合は次の平日)に開催しております。

■農業委員会では、2月末に休耕田に春麦を播きました。麦の栽培にあたっては、秋播きが一般的な栽培方法ですが、秋の繁忙期を避けられること、また、天候に左右される面があるものの、冬の農閑期に作業出来ること等のメリットを考慮し試験的に春播きを実施しました。村内で春播きをしているところはあまり聞きませんので、今から結果が楽しみです。



しっかり積み立て、
安心して豊かな老後を

国が支える。
大きな安心!

3つの
加入要件

- ・20歳以上60歳未満
- ・国民年金第1号被保険者
- ・年間60日以上農業に従事

6つのメリット!

1. 少子高齢化に強い「積立方式」
2. 自由な保険料設定(月額2万円~6万7千円)
3. 終身年金で80歳まで保証
4. 税制優遇(全額社会保険料控除の対象)
5. 国庫補助(40歳未満の認定農業者・新規就農者等)
6. 国民年金の付加年金に加入(支給開始後2年で回収可能)

資料請求はホームページから <https://www.nounen.go.jp/>

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

全国農業新聞

週刊 月4回 金曜日発行

月700円 年8,400円 (消費税込)

購読のお申込みは、農業委員会までお気軽にご連絡ください。

農家の思いを伝え
農業・農村の「未来」を
ともに考えます。

全国農業新聞は地域農業者の代表機関である農業委員会のネットワークが発行する週刊の農業総合専門誌です。

発行 全国農業会議所 <https://www.nca.or.jp/shinbun/>



編集後記

麻績村の農業・農地を現在から将来に亘り持続可能なものにするためにはどうすればよいかを、新しい「担い手の定義」によって明らかにしようとしたものが今回のテーマ【繋げる】に繋がりました。

NPOで農業研修生として日々活動している地域おこし協力隊の方々、近いうちに新規就農者として独立し、村の伝統的な農作物であるリンゴを守り、将来へと繋げてくれる人材です。高地区の愛農組合は、そば栽培の乾田化や後継者の育成等、精力的な活動により高齢化の進む地区の超高傾斜農地を次世代に繋げる活動をしています。

農業体験を通して都会と田舎を繋げるOMIIMOも、先代から次代へと繋げていく肥育農家も、行政、NPO、新規就農者、地区の住民、親、子、孫...それぞれの立場で出来る事に注力し、協働し、繋がっています。

この繋がりを全体を「担い手」として捉えることにより麻績村の農業・農地を次世代に繋げることが出来ると信じています。

(事務局)
(編集・構成 白井委員)

春の出来事



▲麻績保育園入園式



▲麻績小学校入学式



▲筑北中学校入学式



大型連休「4月27日(土)～5月6日(月)」の対応について

施設・業務名	4月					5月						備考	
	26日 金	27日 土	28日 日	29日 月	30日 火	ゴールデンウィーク							
						1日 水	2日 木	3日 金	4日 土	5日 日	6日 月	7日 火	
村営バス	運行	休	休	休	運行	運行	運行	休	休	休	休	運行	4/30(火)～5/2(木)運行
役場証明書等発行業務	通常	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	通常	GW期間中窓口開設なし
ごみ収集						可燃物	資源物1		資源物2				通常通り実施
生ごみ収集						通常通り回収						通常通り実施	
し尿汲み取り	通常	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	通常	GW期間中休み
福祉センター		営業時間10:00～22:00										休	5/7(火)休
福祉バス	運行	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	5/1～5/3 連休
筑北地区休日当番医		休	休	休	休	休	休	休	休	玉井	休		5/5(日) 玉井医院

※他の地区の休日当番医については新聞等をご覧ください。